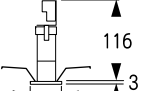


定格表

カタログ番号／型番	天井切込寸法	器具寸法（mm）	定格電圧・周波数	入力電力	質 量	適合ランプ
D5432W /88DZ-02G7-1W			100V・50/60Hz	0.7W	0.25kg	□金・E12（電球色タイプ同梱） LED100V0.7WE12 LDT1L-M-E12 （東芝ライテック社製専用）

本品の規格および外観は改良のため予告なしに変更することがありますのでご了承ください。

照明器具ご使用についての安全上のご注意

警告

	感電のおそれがあります ◇ランプの交換や、器具のお手入れの際には、必ず電源を切ってください。	
	感電・火災のおそれがあります ◇異常時（煙が出たり、変な臭いがする時）には、速やかに電源を切ってお買い上げの販売店にご相談ください。	
	感電・火災のおそれがあります ◇器具及び部品の改造をしないでください。 ◇器具のすきまに、異物（金属類や燃えやすい物等）を差し込まないでください。	
	やけどのおそれがあります ◇点灯中及び消灯直後のランプにさわらないでください。	
	火災のおそれがあります ◇器具に表示されている以外のランプを使用しないでください。 ◇器具を布・紙等でおおったりしないでください。 又揮発物等の燃えやすいものに近づけないでください。 ◇断熱材・防音材でおおわないでください。	

注意

- ◇明るく安全に使用していただくために、器具を定期的に（6ヶ月に1回程度）清掃、点検してください。
器具のネジや部品のゆるみがないか、損傷、脱落、コードの痛みがないかお調べください。
また、照明器具には寿命があります。（使用条件、使用環境により異なりますが、8～10年が取替えの目安です。）
3～5年に一回は、電気工事店等の専門家による点検を実施していただき、不具合がありましたら適切に処置してください。
放置しますと、火災の原因となることがあります。
◇ランプ、ソケット・端子台の着脱は、両手で静かに扱い、取付けは確実に行ってください。
落下によるけがの原因となることがあります。
◇器具の下に温度の高くなるストーブや、発熱体を置かないようにしてください。
器具の変形や火災の原因となることがあります。
◇点灯中及び、消灯後はランプにさわらないでください。やけどの原因となります。



お手入れ

注意 必ず電源を切って行ってください。感電・やけどの原因になります。

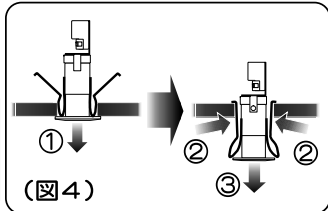
●器具の清掃について

- ◇器具のお手入れの際に、ガソリンやシンナー・ベンジン等揮発物で拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。
変色・破損の原因となります。
汚れがひどい場合は、やわらかい布と中性洗剤を用いて軽く拭き取ってください。
◇ぬれた手で器具に触らないでください。感電するおそれがあります。
◇点灯中及び消灯直後のランプにさわらないでください。やけどをするおそれがあります。

●ランプ交換について

- ◇ランプの交換が必要な場合は、（図4）のように、①器具をいったん天井面より引き降ろし、②天井に引っかかった取付バネをしっかり絞って、③天井穴から器具をぬいてください。その後は、1ページ「部品名称と取付方法」の「3.ランプを取付ける」および「5.本体を天井に取付ける」の項目に従ってください。
◇ランプ交換の際は、本体表示と右記に示す適合ランプをご使用ください。
指定以外のランプを使用しますと火災の原因になります。

適合ランプ
LED100V0.7WE12
LDT1L-M-E12
（東芝ライテック社製）



お読みになりましたら、この取扱説明書は、いつでも見られる所に、大切に保管してください。

アフターサービスのお問い合わせ



商品に関するご相談およびお問い合わせは、器具本体の表示に書いてある型番をご確認のうえ、お買い上げいただきました販売所・工事店へお気軽にご連絡ください。部品についてのお問い合わせは、「部品名称」のイラストをご参照ください。

お客様相談窓口

ナビダイヤル  **0570-550-575**
（全国共通番号）

受付時間（土日祝を除く）9：00～17：00

通話料はお客様のご負担となります
PHSからは接続できません

<http://www.yamagiwa.co.jp/>

取扱説明書

LED常夜灯ダウンライト



このたびは、ヤマギワの照明器具をお買い上げくださいます誠にありがとうございます。
この説明書をよくごらんのうえ、正しく取り付け、正しくご使用ください。
お読みになりましたら、この取扱説明書は大切に保管してください。

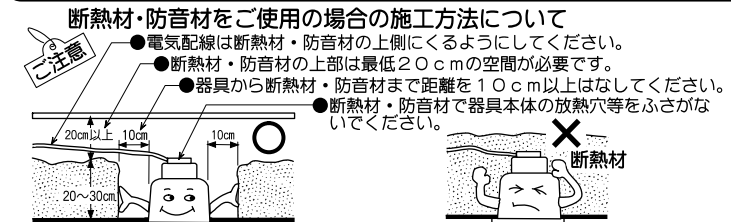
●電気工事は電気工事店（有資格者）におまかせください。一般の方の工事は法律で禁止されています。

保管用

照明器具の取付（施工）についての安全上のご注意

警告

	火災のおそれがあります ◇電源接続の際は、取扱説明書の取付方法にしたがって確実に行ってください。 ◇電気工事は電気設備技術基準及び内線規定にしたがって確実に行ってください。	
	落下によるけがのおそれがあります ◇取付は取扱説明書の取付方法にしたがって確実に行ってください。 ◇器具の取付けは、取付場所（天井）の強度を確認し、質量に耐える所に確実に行ってください。 強度が不足している場合は、補強工事をしてから取付けてください。	
	感電のおそれがあります ◇工事が完了するまでは、必ず電源を切っておいてください。 ◇ランプの取付けの際には、必ず電源を切ってください。	
	火災のおそれがあります ◇器具に表示されている以外のランプを取付けないでください。 ◇断熱材・防音材でおおわないでください。	



◇住宅の断熱施工された天井には使用できません。
法律で禁じられています。

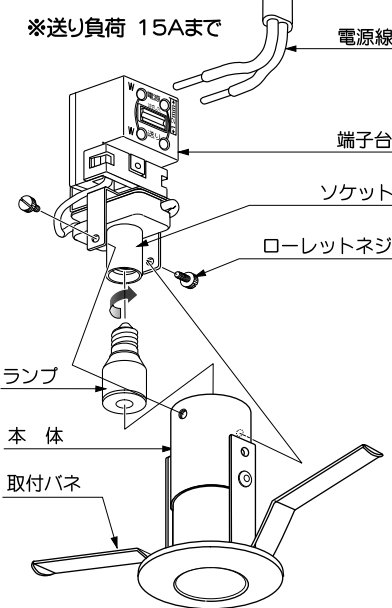
◇断熱材で覆わないでください。火災の原因になります。
◇住宅以外の建物に使用するときは、左図のように行って下さい。

注意

- ◇電気工事は電気工事店（有資格者）におまかせください。一般の方の工事は法律で禁止されています。
◇施工は取扱説明書にしたがい確実に行ってください。施工に不備があると落下・感電・火災の原因となります。
◇屋内専用の器具です。屋外、軒下および湿気の多い場所、腐食性ガスの発生する場所では使用しないでください。火災・感電・さびの原因となります。
◇断熱材・防音材をかぶせて使用しないでください。火災の原因となります。
◇器具を改造しないでください。落下・感電・火災の原因となります。
◇天井埋込専用ですので、壁取付や天井直付けおよび傾斜天井への取付けはしないでください。落下・感電・火災の原因となります。
◇表示された電源電圧（定格電圧±6%）以外の電圧で使用しないでください。感電・火災の原因となります。

部品名称と取付方法

分解図



1. 取付前の確認をする

取付部の強度は器具質量に十分耐えるように取付の部強度を確認してください。
※ロックワール等柔らかい天井には取付けしないでください。
不備がありますと器具落下・天井破損の原因となります。

2. 天井にφ40±2mmの埋込穴をあける

3. ランプを取付ける

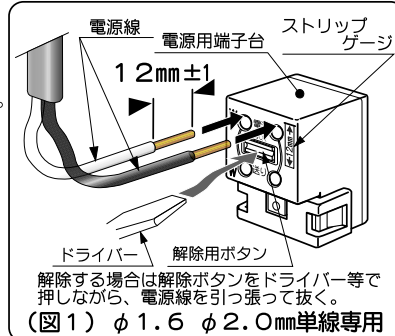
2個のローレットネジを外し、ソケット・端子台を本体から分離してください。ランプをソケットに確実にねじ込んで取付けてから、ソケット・端子台を本体にもとしてローレットネジで固定します。
不備がありますと、不点灯の原因となります。

4. 電源線を端子台に接続する →（図1）

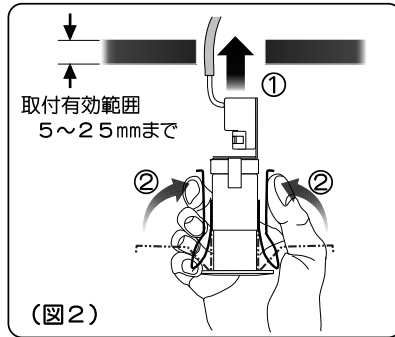
電源電線の被覆を12mmむいて器具の端子台の奥まで確実に差し込みます。差し込んだ電線は、必ず引っ張ってみて抜けないことを確認してください。
端子台の送りは照明器具専用です。送り容量は本体表示に従い、15Aまでです。また、結線した電源線ケーブルは、下記（図3）に示すことに注意してください。
不備がありますと、感電や火災の原因となります。

5. 本体を天井に取付ける →（図2）

①本体を端子台側から挿入し、②取付バネ（2ヶ所）を本体に沿わせるように矢印の方向にしほります。
埋込穴に引っ掛けてゆっくりと本体を押し上げて確実に取付けてください。
不備がありますと器具落下・天井破損の原因となります。



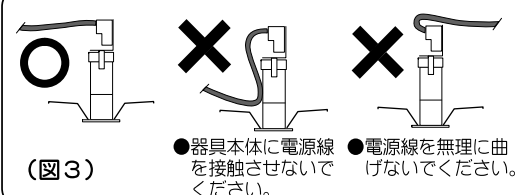
（図1）φ1.6 φ2.0mm単線専用



（図2）

注意

- 位置表示スイッチ（オフピカ・オンオフピカ・ほたるスイッチなど）と組合わせて使用する場合は、位置表示スイッチは2個までにしてください。3個以上組み合わせ使用した場合は、LED常夜灯が消灯しなくなることがあります。
●2線式の確認表示スイッチ（オンピカ・ひかるスイッチなど）と組合わせて使用しないでください。使用した場合、スイッチ表示部が点灯しない場合があります。
※ご使用の場合は、3線式の確認表示スイッチを使用してください。
●調光器と組合わせて使用しないでください。使用した場合、照明器具が消灯しない場合があります。



（図3）

お願い 電気工事店様へ…工事が終わりましたら、この取扱説明書を、必ずお客様へお渡しください。